



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

2014年11月、原爆投下から70年が経ちます。僕は
はじめて、あのときについて詳しく話を聞く機会をいた
だき、とても感謝しています。ありがとうございます。
僕は今まで「広島と長崎に原爆投下された」という
表面的なことしか知りませんでした。しかし、今日、授業
を受けて、詳しいことが知れてとても良かったなと感じました。
受講して原爆のすさまじさを知りました。国語の
授業でやった「ヒロシマのうた」のときは格別にちが
いより現実を知れて良かったです。そして広島市の人口の半分
以上が被爆して、原爆のすさまじさ、そしてとおい
いのちがいっきに失われてく悲惨さが思いうかびました
さらに、前半の途中で見たビデオから原爆投下の瞬間
を見ました。最後の5分の池田義三さんのビデオから
戦争はどんなに人を不幸にするか学びました。原爆ドーム
のほとんどは広島県産業、おいしい食言であつた建物が現在の形
となつてしまつたことが残念です。僕はこの体験を後世に
伝えていき、そして二度と戦争をしておかない。平和
で暮らす僕たちにとってはとても勉強になりました。僕たち
も平和の大切さを伝えていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて、あらためて戦争や原子爆弾のおそろしさを知りました。

広島や長崎に原爆が投下された事は知っていたのですが、原爆の被害や広島にいた人々などの様子はくわしく知らなかったのが今日知れてよかったです。

一番最初にびっくりした事は、原爆の被害をうけてしまった人たちの様子です。どうして何も関係のない人たちがこんな風にならなっちゃいけないのかなあと思っていて、とてもかわいそうでした。

原子爆弾の破壊力もすごいと思いました。でも、今の方が技術が進歩しているので、今後日本に原子爆弾が投下されたら広島の前爆投下より比べ物にならないくらい被害が広がってしまうので、今後絶対に戦争は起こしたくない、起こしてはいけない、という思いが強くなりました。

貴重な話が聞けて良かったです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/18

私は、原爆先生の話聞いて、戦争のことがよく分かりました。

本で、広島や原爆のことを知っていましたが、実際に経験した人の話を聞いて、とても新しんでした。戦争が終わっても、原爆病で人々を苦しめていんだなあと思いました。

私は、広島の平和公園、資料館に行、たことがあります。その時、声も出なくなりました。戦争は、人々の命をうばうだけでなく、人間の心もうばうということを学びました。

原子爆弾投下の候補になった都市は、広島、長崎だけではないと分かりましたが、もし、当日、広島が雨であ、たら悲しい思いをした人も少なかつたのかなあと思いました。また、原子爆弾が投下されなければ、これほど戦争のひどさも分からず、日本は戦争をし続けていたのかもかもしれないと思いました。みんな必死で生きぬこうとしていたことが分かりました。また、現在も、戦争をしている国があります。そして罪のない人々がどんどんと殺されてい、ているので、おかしいと思います。また、戦争がなくなるのは、むずかしいと思いますが、いつかなくなるのを信じて、願ひ続けていきたいと思います。原爆先生ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/18

ぼくは、原爆先生の話しを聞いて本当にざんねんな話しなんだなと思いました。原爆投下でどれだけの人がきずったか改めて思いました。原爆が投下されてからのことが詳しく分かり、中のこともよく分かりました。1945年にテニアン島から来たエノラ・ゲイの名前がお母さんの名前というのがおどろきました。原子爆弾投下するのにも条件があることもおどろきました。候ネ甫にな、た都市かもあって横浜、新潟、京都という都市があったことが分かりました。京都を強くおしていたことが分かり、やめた理由が世界のいい文化財ということでした。@とも分かりました。

原爆で悲い思いをする人がたくさんいてこのようなことがもうおきない世界になってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて、原爆を落とす
恐しさが倍に怖いと感じました。原爆が
落ちたいっしゅんの事で多くの方が命をうば
われる事に気付いて本当に原爆を落とす
事は恐いなあと思いました。原爆先生の
話を聞いただけでも、人々の苦しみ、大変さ
などが伝わって鳥肌がたちました。それか
ら原爆が落とされたら、地面に近い所でも
3000℃。鉄がとけるほどの熱さなので
体もとけてしまう。何か原爆のひかいにあっ
た人の事を思うと、かわいそうだなあと思っ
ました。原爆のひかいてまだ苦しんでいる人
がいると聞いて、いっしゅんの出来事で人々の
人生を欠けらせてしまうんだなあと思いました。
原爆が落とされる事によって色々な人が
色々な病気、ひかいをあたえてしまうみんな
がいやがる原爆。本当に原爆はやっては
ならないと思いました。落とせば何も得にな
らないです。それから原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、6年生になって、国語の授業で「ヒロシマのうた」という話を読みました。その話のなかには、足のふみ場もないほどの人がいて、それが「みなおぼけた」とかいてありました。私はこの話を読んだだけで「バクッ」としました。しかし、今日、原爆先生の話をきくと、うてをつかんでひきあげようとしただけで皮がずりとはがれ、はがれてしまった人々は痛い苦しいとさげんでいたそうです。私がそうそうしていたより、はるかに悲惨でした。とても悲しい出来事だと思いました。今日、原爆先生の話を聞いて、日本人である私が今まで原爆でとても多くの方が亡くなり、これほどに悲惨な出来事があったという事を知らずにいたことをはるかしく思いました。私は、今日こんなに多くの方をかなしませ、亡くしてしまった原爆戦争を二度とやらないでほしいと思いました。そのために、日本の多くの人にならなくても、この事実を伝えていかなければいけない、知ってもらわなければいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

「ヒロシマのうた」を国語で勉強して、広島に原ばくが落とされたときに街はどんな状況だったのか大体分かったつもりだったけど、広島にいた人のうちだいたい40%の人が原ばくの被害を受けたと聞いて、「広島にいた半分近くの人たちが被害にあったんだ」とびっくりしました。他にも、原ばくを落とす作戦の第1こうほが広島、第2こうほが小倉(福岡県)、第3こうほが長崎で全て天気などの条件が悪かったら帰る予定だったことや、この作戦の一番有力なこうほは、土地がごぼんの目で建物が燃えやすいことから京都が考えられていたこと、原ばくドームはもともと「広島県産業しょうれい館」という名前だったことなど、今まで知らなかったことを教えていただけなのですごく勉強になりました。小学校まで特別授業に来ていただきありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受けて、やはり昔のことでも二度としてはいけないものだな
 と思いました。今から72年前に平地・広大な土地・空気が清いという条件だけで広島県と
 長崎県に原爆があつた時多くの人が亡くなった。というのほひんなこと、その救助に当た
 った池田義三さんの含め多くの人も初めてのことでびっくりすることが多かったなと思いま
 した。

「広島の日間」という本は実体験をもとに描かれていて、その中で実際の状況が分かり
 やすく、原爆のおぼれた人々の行動や目撃したもののなどが伝わってきました。

また、被爆率が70%死亡率が40%と聞いたとき、被爆した人は1/10人で死亡した
 方は3/5人ということがわかり、ほど多くの人が亡くなったんだなと改めて実感しました。

広島や長崎では今も原爆の後遺症として白血病や皮膚がはがれたあとなどが
 残っています。というのは原爆の威力が強く、「エライナイ」に来る兵隊
 もおそろしいと言っているほど強いのだなと思いました。今は法律で武
 器をもてないようになっているけれど昔は兵隊に限り、自分の命を守る思いで
 国のために働いていたのは私には絶対できないことだなと思

います。昔の兵隊を尊敬したいなと思えます。原爆先生のお話をきいて、この事
 はもう二度としてはいけないことだから後世に伝えていきたいと考えました。

また、被爆したとき、7000との数をおびたのに助けたのは奇跡的な事
 だし、原爆があったということをはからからたり、笑ったりしないで深く考え
 なければいけないなと思いました。特別授業を受けてよかったと思
 います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、特別授業を受けて、原爆や戦争のことがとてもよくわかりました。以前、わたしたちは、国語の授業で「ヒロシマのうた」をやりました。そのときから、戦争について少し興味をもっていました。なので、今日また戦争の話を知ることができてよかったです。戦争は、たくさんの命をうばってしまうから、あらためて危険だということがわかりました。また、「ヒロシマのうた」には、原爆のことがあまり出てこなかったので、原爆についてぜんぜん知らなかったけど、今日、原爆を落とす場所の条件や、原爆が落ちたときの実際の話など、とてもくわしく知ることができてよかったです。

原爆が落ちたときの実際の話を知って、わたしは、いつ何が起こるかわからないから、一日一日を大切にしようと思いました。また、命を大切にしようと思いました。これからは、いろいろなものを大切に、生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、戦争は二度とやるとはいけないと改めて感じました。一番心に残ったことは、全身にやけどをした人々が、兵隊の乗っていたトラックの荷台に、「兵隊さん、助けて」と言いながら乗ろうとして、兵隊が乱張り上げようとする時、その手からすべて落ちてしまうということをお原爆先生が話していたことです。私は、この人々の姿を想像することはできません。しかし、何の罪もない人々が、戦争にまきこまれ、このようなむざんな姿になってしまったことは、確かだと思います。もう二度と、このようなおそろしいことを起こしてはならないと思います。

世界では、今も戦争をしている国もあります。このようなことをまたくりかえさないように、戦争をやめなければならぬと思います。そして、世界中が平和になって、みんなを支えていくべきだと思います。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話聞いて原爆のあとの様子が分かりました。たとえば、候補になった都庁が広島、小倉、長崎、川崎にも、横浜、新潟、京都にも候補がなっていた事が分かりました。でも京都は文化がいかにあつたからとかいふことがなくなったと聞いてアメリカ人は少しはやこしいのかと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11 / 18

今日、特別授業を受けさせてもらいありがとうございます。
ます、前に国語の授業で「ヒロシマのうた」という本
当にあつた出来事を書いた物語を学習しました。そ
の物語では、原はくでなくなつたお母さんの赤ちゃんを
助けてあげ、他の親に代わって生きていきました。やがて
大きくなりようさい学校へ通いました。原はく記年のある年
に助けてあげた今西さん(作者)がヒロ子ちゃんに現実
を知るという話です。ずっとかくし続けている人も、ヒロ子
ちゃんのウレシの記おくを言わずにだまり続けるのもそんな
悲しいことがあるのに比べ、池田さんは原はくでひ
害にあつた人たちを助ける今西さんの場面と同じでした。
何日間も野宿で体をもち上げ、運んで行くのは本当に
大変だつたんだと思います。原はくほとどうにして落
としたのかや、原はくのひ害についてじっくり知れて、
おそろしかつたです。不安をかかえるような世界に
は、してほしくありません。平和な未来にしていきたいで
す。今日は、たくさんのお話を教えていただきありがとうございます。
うさぎさんでした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、1年前の夏休みには、広島に旅行しました。
 原爆ドームを、目の前で見ました。
 原爆の凄まじさは、本当に思いました。
 原爆を体験したお父さん、が体験して多くの苦しみが出たから、原爆は、なくなればいい
 と思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆や平和など、とても身近に感じました。私たちは、ヒロシマのうたで戦争や、原爆のことを学習し、すこし興味をもっていました。戦争のときは、みんな、軽い気持ちではじめたかもしれません。でも、よく考えてみれば、だれも戦争をや、てうれしい人、楽しい人はいません。また、原爆でなくな、た人や戦争でなくな、た人、戦争が終わり原爆の放射線^{せん}で苦しんでいる人、たくさんの人^{ひと}がなくな、っていたことを思い返すたび、悲しい気持ちにな、たりします。今回の授業で知、ったこと^{こと}があります。その1つは、原爆投下の候補^{こうぼ}があ、たこと^{こと}です。でも、どこに原爆^{げんぱく}がおとされても、心のきずは同じだ、ったと思、います。なによりも、感じ、たこと^{こと}は、私たちの日本は、アメリカにと、て実験^{じけん}だ、いにな、っていたこと^{こと}です。戦争とい、うこと^{こと}を言、いだしたの^のはど、ちらか分、かりませんが、そんなこと^{こと}より、同じ人間^{にんげん}なの^のだから仲、良くしま、しょうよ。今、でも、戦争をい、ている国^{くに}はあ、ります。日本^{にっぽん}のよ、うに、1度^{いちど}つら、い思、いをし、た国^{くに}はあ、ると思、います。その国^{くに}を中、心とし戦争^{せんそう}は、や、てもだ、れも喜、ばない、やめるべ、きたと、伝、えてい、きま、しょう。日本^{にっぽん}は、つら、い体、験^{ていけん}をし、たので、す。その体、験^{ていけん}を伝、えてい、くこと^{こと}がな、により大、切なこ、とだ、と思、います。私は、今、生きてい、ます。生きてい、ることをも、っと大、事にしな、くは、な、りませ、ん。命^{いのち}は、1つで、す。今、で、きるこ、とを、精、いっぱい、や、る。今、後、戦争^{せんそう}がな、くなりま、すよ、うに、。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

とても悲しくなりました。人間はなぜ原子爆
弾なんてものをつかったのか、そしておとしたのか...

皇貞名の「10000℃の少年」は原子爆弾リトル・ボーイだ
ということが話の中であがりました。言葉を聞く前は原子
爆弾の温度は1000℃~2000℃くらいだと思ってい
たのでとてもびっくりして、きょふで足がふるえました。

さらに広島と長崎はすごいと思いました。
がしきの海と化した場所を今はそのおもかげも
なくなっているところ。60年以上たったとはいえおそ
ろしい原子爆弾を投下されたのでかぎりです。

原爆は二度とおとしてはならない、二度と
戦争を起こしてはならないと思われました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の話しを聞いて戦争とは違ってはいけなと改めて感じました。原爆先生の池田さんのお父さんは原爆がおとされた当時の兵隊だったとリクことを聞いてすごくおどろきました。

特別授業を受けていると想像以上に悲しかったです。池田さんのお父さんは倒れている人に助けると言われながらも、と救助活動してすごく苦い思いをしたと思うし悲しい思いもしたと感じました。その後は、原子爆弾の名称や材料、交力果、原爆で出た被害の数、クイズなどをくわしく教えてもらいました。最後に池田さんのお父さんのDVDを見ました。その時の状況を語っていました。その中で泣いていました。その時はそれほど悲しいものだったと思いました。

広島には、まだ原爆ドームがありくわしく状況がのつてあると思います。も、とぼくは色々なことを知り、人のために役立ちたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11 / 18

ぼくは、原爆先生の講義を受講して、戦争はもう二度とおこしてはいけないものだと思改めて感じました。また、原子爆弾などの核兵器も、この世界から完全になくする必要があると思いました。

ぼくは、今まで、「はたしのゲン」というマンガを読んで、戦争や、広島原爆投下を全て知ったようなつもりでいました。読んだのが小学二年生くらいだったので戦争に対する自分の意見がまだなく「はたしのゲン」のしょうげきから影響を受けて戦争はためだと感じたのを覚えています。周りの友達はまだ原爆を知らなかったのにお、と自分だけ知っていると思、ていたのかもしれません。しかし、今回先生のお話をうかがって、自分の知っている原爆という知識を軽く飛ばすようなエピソードにしょうげきを受けました。また、先生のお父さんが泣きながら当時を語るのを見て、自分も心に強く何かを感じました。そして、こういう話で、ぼく達以外にも原爆のひびきを感じさせてほしいと思いました。

だから、ぼくは原爆先生に頼らお、まず自分の周りの人から原爆について知ってもらおうと思いました。今日、家に帰、たら先生にうかがった原爆の話をお、まず自分の家族に伝えて、戦争や原爆のつらさをう、たえていこうと思いました。そして、そういう戦争や原爆に対する、今日も、意見を忘れないようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、池田さんの原爆先生の話を聞いて、戦争のみにくさ、核兵器を作ってはいけない、ということを知った。8月6日の8時15分に義三さんはドラム缶の近くにいたところから10mも飛ばされたけれど、目と耳を防いでいて、日頃の練習の成果が出ているのだな、と思った。この時、ぼくは日頃の練習が非常時に役立つということを知った。エノラ・ガイが高度9672mの上空から長さ3mで重さが5tもある「リトルボイ」という原子爆弾が投下されたときはとても恐ろしく感じました。しかも、その原子爆弾が上空600mほどに来たときに、中心温度100万℃、表面温度7000℃と太陽が降ってくるような感じだなと思ってゾッとしました。そして、地上の爆心地周では、3000℃と鉄がとける温度は1500℃なので、なにもかも全てをとかしてしまっただけで、とても悲惨な状態でした。投下後の人々の現状は皮膚に大げんかを負ったり、骨がむき出しになっていたり、と様々なひどい状態でした。このうち広島の人口は35万人で、被爆者数は24万人で、約70%、死者数は14万人と約40%をしめていることに驚いた。この悲惨なことを人として、日本人として忘れないために、このことを後世に伝えていつまでも、いつまでも忘れないようにしたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、今日の授業を受けて原爆をおとされて
かなした人などの気持ちがよく分かりました。

広島に原爆が落とされて被爆者が24万人
死者が4万人とたくさんの方が原爆を受けました。
それに死亡率が40%なんてすごい数の人た
ちがお亡くなりになられてとてもかなしくなりまし
た。

原子爆弾のことで、リトルボーイという名前のついた
爆弾が落とされるなんてびっくりしました。

リトルボーイは全長3.12mで5tととてもどかいも
のが落とされた人だなと思いました。

原爆が落とされる場所のことでは、広島、長崎、
小倉のほかにも横浜、京都、新がたところほ
かあたなんてたくさん知られてはたことが分かり
ました。

ぼくは今日命の大切さをあらためてわかり
昔の人の気持ちをたくさん考えることができ
ました。また原爆が落とされるということがないよう
に願っています。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/18

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆を投下してはいけな
いと改めて思いました。原爆投下でたくさんの人達が亡くなったことを
知って恐しく思いました。人間が炭素でできていて、体の水分、内臓の水分が
いっしょにして蒸発して、すみの固まりになってしまうのが怖いと思
いました。そのように、死んでしまうのは幸いことだと思いました。ゴ
ルフボールと同じくらいの大きさなのに重さが1kgもあってびく
くりしました。また1kgはほんの一部だから、60kg全部を火
で焼いたら、広島全体が焼け野原になっていたと思います。被爆者
が24万人、死者が14万人で死亡が40%もあると知ってとても悲
しくなりました。5人に2人の人が原爆によって亡くなってしま
ったのがとてもショックです。600mの所に7000℃の熱があ
ったと知って、人が生きていられるような所じゃないと思
いました。また、7000℃ということは、太陽より1000℃も高
いから、600m付近に太陽があるのと同じことだ
と知ってとても恐しいことだと思
いました。今日は特別授業をしてくださってありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、特別授業をしてくれて本当にありがとうございました。ずいぶん前に国語で「ヒロシマの歌」という授業をして戦争とはどんなに悲かなもので、どんなにかくなもかということをして、やっはいけないと思っていました。それで今日原爆先生の話をきいて色々なことに気づきました。1つ目は、①福岡の小倉②長崎③広島以外にもねら、ている所は他にも了、あるということ。

2つ目は、アメリカ軍が9632mからおとし6kmはなれた所へおとすこと。

また、原子爆だんの表面おんどが7000°中が10000°というものすごくおそろしい数字があり戦争は必ず、やっはいけないということを改めてしれてよかったです。

もう二度してはならない、武器をもたないということが大切だと分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

たった1発の原爆でせくなたり、苦しんだりした人は24万人ということわかりました。「3ヶ月のちよ」とした好奇心で広島市の約70%が「苦しむなんて」と思いました。私は先生の授業を受けたあと「いのち」という詩を読みました。その中で「雲の流れる地球の上に要らぬいのちはありません」という文がありました。地球上でいらぬいのちのなかには、たたくさんの人のいのちをなくす戦争は無いほうが良いし、広島に落とされた原爆よりも勢力が強い原爆は無いほうが良いと思います。授業の途中でみたり分間程のビデオで原爆が落とされる瞬間を見ました。その時私はとてもドクドクしました。なぜなら恐ろしいからです。その映像を見た後おどろきや恐怖からかとても胃が痛みました。この授業を聞いて戦争、原子爆弾はいらぬものかと思いました。無実の命を危険にさらしてまで武力で解決するのではなく、これからは「話し合い」という平和な方法で解決して欲しいと思います。これからお今日してくださった話を多くの人に伝えて平和の大切さを伝えていって下さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/18

原爆犠牲の話を知り、ぼくは、言葉では言い表わせない
 気持ちになりました。この話は、アメリカ軍は、原子爆弾の
 実験のためだけに広島に原爆を落とすと聞いたか
 らです。その原爆によって、どれだけの人々が、もがき苦し
 み、助け、助けて〜と救いを求めながら死んでいら
 たかと思うと、なんとも言えない気持ちになります。
 原爆実験のころは、広島が住んでいる東京に近い、
 横浜が上がっていたことから、とてもおこくなりました。
 また、ワトルボムの中に入っていた60kgのウラニウムの内、
 1kgしか爆発してはいないのに、広島が町がみんなおぼろ
 になってしまったなんて、寒気がしました。また、入っていた60kg
 余のウラニウムが爆発したら、広島だけではなく、
 日本全土が吹っこんでいたのではないかと思います。
 ぼくは、この日本で起きた悲劇を、今戦争をしている国、
 核を所持している国などに伝え、二度と日本で起るこ
 とを引き起こさないようにするべきだと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、「私達は、今、幸せに生きていて良かったな」と思いました。話の中に、「かわがこげた人」「うめく人、泣きさける人」など聞いて、とにかくおそろしく、こわい物という事が分かりました。写真や資料を見ても、同じ事を思いました。

また、知らなかった事もたくさんありました。

原子爆弾を落とす所に候補になった所があるという事。原爆の温度が太陽よりもあつい事。など、ほかにもたくさんのおどろきがありました。私のおじいちゃんとおばあちゃんも、戦争の体験者なので、話を聞くと、「いつ、きの飛行機が来るかがこわく、食べ物もなくてつらかったと言っていました。(私のおじいちゃん達は九州地方の方です。)

また、この事を知らない人がたくさんいて、このままだと「日本に戦争はなかった」とされてしまうかもしれません。なので、このように、語り続けければ、もっとたくさんの人に原爆のむがしいなどを知ってもらえると思いました。

まじょうな話をありがどうこせしました。これからも、戦争についてしっかり学び、大人になっていきたいなと思います。そして、二度と、いせったいに戦争はもうかこしてはならない、という事を原負います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話聞いて想像していた以上に戦や原爆は恐しく、悲しいことだと思いました。

原爆は、B29爆撃機エノラ、ゲイに乗せられて、マリア諸島のデニアン島から日本の広島、小倉、長崎の候補地に向か、いき広島で午前8時15分に投下されました。広島では、会社の前の階段で開くのを待っていた人が原爆で、一瞬で黒くなり下にあとだけが残ったまみになってしまったり、証言では親子も蒸発して消えてしまった。とあったのでとても悲惨に思いました。また原爆投下の条件は直径5kmを超える、平野であること、空襲がなかった。で、候補地が他にも横浜、新潟、京都で京都は人間にとって重要な文化があるの、候補ではなくなったことがわかりました。

原爆では亡くなった人が14万人と被爆者数29万人もいたのもう二度とこのようなことが起きないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

自分は、原爆先生の話聞いて、改めて戦争のおそろしさを知りました。自分はあたりまえのように平和な日々を過ごしているのに、昔の人は自分のようにまだ小学生の人まで戦争によって命を落としているのでとてもひさんだたと思いました。そして広島に原爆が落とされたとき、7000度もの熱が、多くの人を命をうばったのをとてもおそろしく思います。

原爆として落とされた「リトル・ボーイ」という名が付いていたのでとてもおそろしく思います。さらに「ラジオソング」という最新型の機械を所持していたアメリカは、科学の技術がとても発展していた国なのに、戦争をするための機械を作っていたので、そのおそろしい時代に、平和になるために科学を発展させた方がよいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

忘れないように、お書きしておきます。
先生の父、義三さんが話している中、む
せてしま。たときが"ありました"が、それ
は当時の様子を思い出したのでしょう。後にな
り、僕もなみたか出てきました。

皮がむけ、激痛に苦しむ姿を想像
したり、い体のおいを考えたりして、か
めたくなりました。

前半は軽い感じで聞いていしましたが、
三分程度の映像を見たのを境に、だ
んだんとそのしんこくさを感じてきました。
「きれい過ぎる」その一言を聞いたとき、原
はくが"どれほど生かさしくなにかを孝文
えられた気がしました。

終り、僕は一度考えたくなりました。
となり、クラスメイトは手がふるえていました。

みんなは、すぐに笑いを見せていま
す。みんなは、どうして悲しくならな
いのでしょうか。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日この話を聞いてとても悲しい事だ。たんなら
なせなら死者が14万人もいるからです。広島がこの時の人口は35万人だから半分
くらいの人たちが亡くなっていることになりとても
この原爆はおそく感じました。衝撃波の速さも毎秒500mで逃げることはできない人
だと感じていました。原子爆弾を落とす前に「ラジオ
ゾンデ」というものを落とすことや原子爆弾を落とす
候補になった都市や、原子爆弾投下都市の条件、
広島に投下された原爆リトルボム、色々なことを教え
てもらって色々原爆について良く知りました。ぼくは、
もうこのような悲しいことは一度も起きてはいけな
いと今日の特別授業ですごく感じました。今日の特別
授業はすごく勉強になりとても良かったです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話しを聞いて原子爆弾のお
そろしさをしりました。原子爆弾が爆発する
といしんにして町が「うきうき」ほどのハリと
くをもていふにもしりました。昔から原子爆弾
は、あつてはならぬものだと思ひました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/18

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原爆での広島^の被害は、ひどく、さらに原爆の
せいで、悲惨な思いをした人もたくさんいるということが分かり、戦争は、二度と起こしては
ならない、ということを感じました。原爆が広島に投下されたときの被爆者が24万人
と、多く、ものすごく、ひどかった思いをさらに原爆1つだけで、広島^のまちが消えてしま
い、人の死体も消えてしまっていたので本当に、辛いと思いました。今は、広島^ののまちは、
きれいになっているけどこんな光景を見た人、家族を失った人の心の傷
は、一生直らないということを感じました。

そして、最後の映像と、話を聞いて、原爆の爆撃は、人や自然、まちだけでなく
人の心、さらに、人の感情をも変えてしまうので、こんなことは、絶対に起こし
てはならないということを知りました。この体験を通じて、
思ったことを成長を促して感じながら生きていき、辛い思いをした人たちが
色々な思いで、今につながっていて、そのおかげで、ぼくたちは、戦争の恐ろしさ、
その戦いのせいで、怪我したり、ひどく心が痛んだ人の辛さを知ることがで
きたので、ぼくたちにとっては、この体験は生涯の間でたった1度だけの体験
なので、良い体験だ、たと思いました。戦争がその人の人生を変え
てしまうこともあるということもよく分かりました。ありがとうございました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日原爆先生の話^{ことば}を聞く前は、原爆はそんなに怖いものとは思^{おもう}てなかったけど、今日原爆先生の話^{ことば}を聞いて原爆は、おそろいものなんだ^{おそろいものなんだ}”と思いました。皮^{かわ}がむけた^むりしている人々の姿^{すがた}を考えると気分が悪^{わる}くなりました。そして死体^{しかたい}より^{より}をしているときのよしろうさんの気持^{きもち}を聞いて私^{わたし}だったらそんな仕事^{しごと}なけ^{ない}”た”して、にけ^いていると思^{おもう}いました。死体^{しかたい}においはかいた”ことはないけれど”人間^{にんげん}は日数^{ひかず}がたづにつれ^つれ^れくさ^さって^いって^しまう^ので”3日^{さんじつ}た、た死体^{しかたい}は^{どう}とうく^さからた^かと思^{おも}います。よしろうさんも^のにおいた^たえ^えくれず^に何^{なに}度も^おう^うて^ました^{こと}をさ^さい^てどう^{どう}く^さか^かた^たという^のが”よく^{よく}伝^つわ^わり^まして^ました。それを^たえ^えぬ^いた^たよしろうさんは”すこ”いと思^{おも}いました。私^{わたし}最後のよしろうさんの”ヒ””テ””オ”^を見て”なみ^みた^か”^が”でき^きました。あの時^{あのとき}よしろうさんは、人々に^{人々に}助^{たす}けて[…]、助^{たす}けて[…]”と言^いわれ^れても自分^{自分}にはどう^{どう}する^{こと}も^もでき^きない^{とい}い^なが^ら泣^ないて^いる^ころ^をみて”私^{わたし}が”きよう^きかん^して^いい^のか^わかり^ません^か”よしろうさんの気持^{きもち}ち^がよく^{よく}分^わかり^ました。私は^{私は}原爆^{げんぱく}先生^{せんせい}の話^{ことば}を^聞いて、戦争^{せんそう}(原爆^{げんぱく})は二度^{にど}とおこ^って^はい^けな^いこと^だ”と思^{おも}いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の話を聞いて、原子爆弾が投下され、大きな被害を受けるということを今後二度と起こさないために、何があっても戦争をしてはいけないと思いました。広島に投下された原子爆弾が爆発し、熱線、衝撃波、放射線によって、広島市の人口約35万人の約40%になる約14万人が死亡し、被爆者は24万人と、一つの爆弾によって一瞬にして町を地獄へと化してしまう、恐いことだと改めて感じました。原子爆弾による熱線は、爆心地の付近に流れる元安川の水のほとんども、約3000℃というものすごい温度によって一瞬で蒸発させてしまう。僕たちにとって想像もつかないことがおこったと知り、驚きました。また、町にあった物のほとんどもが熱線によってとろかされ、気体になってしまうことも知りました。さらに、人間などの動物の体内にある水分を蒸発させてしまうという、信じられないこともおこり、全身にやけどをしてしまうという恐いことになってしまうということを知りました。衝撃波は、毎秒500mという音速をはるかに上回る非常に速く、町にある様々な物を粉々にしてしまい、爆心地に近い場所では、人間もくだける非常に強いもので、とても驚きました。一時は命を取りとめた人でも、この間、東日本大震災による福島第一原発の事故と同じように、町全体に放射線が広がり、原爆症にかかり今でも苦しんでいる人がいるということを知り、原子爆弾による被害は何十年も続いていくということも学びました。原子爆弾の中心部は、太陽よりの高い100万℃という温度で、100万℃の炎が600mの上空にあると考えたら、とても恐くなり、全てがなくなるのではないかと思いつかないほど信じられないことだと思います。このようなことから、戦争によって開発された原子爆弾によって、多くの人々がとくなり、町は焼け、地獄へと化してしまう、とても恐いことだということも学びました。今は、もっと強力な爆弾が開発されていると聞き、ゾーッとしました。僕は、誰かが思う通りに、戦争は二度とやらないことだと改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/18

私は、今日原爆先生のお話をお聞きして、あらためて戦争はいいものだと分かりました。そして、原爆のおそろしさを知りました。た、た1回のゴルフボールくらいの爆弾で、死者や、けが人をたくさん出してしまいます。さらに、そのときの空気を吸ってしまい、後にな、てから、亡くなる人もいたということを教わりました。そして、一番印象に残ったのが、陸軍の人たちが、9日間わたって火災を消したり、人を探したりしていたということです。火災があつて、その中で、あつくて、たいられなくな、た人たちが、皆、水があつて、いる場所に飛びこんだと聞いて、どれだ、けあつたか、がよく分かりませんでした。その原爆が落ちた場所に行、て、人を運んだり助けたりした人は、とてつもなく悲しい思、いでいたということが分かりました。

私は、原爆先生の話をお聞きして、戦争は、どこの国でも、や、てはいいな、いことが分かりました。た、から、いつかは、どこの国も平和にな、てほしいと願、ています。池田しんとくさんありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/18

ぼくは今日の原爆先生の言を聞いて原爆はおそろしい物だとあらためて分かりました。

原爆はいかがすい事が分かりました、太陽より熱い物で毎秒500mもしょうげきはがいて広いはんにひがいが加わる事が分かりました。

アメリカは、場所を選ぶことで直径5kmをこえる都市である事、平野である事、くうしゅうがなかった事を選んで広くひがいをあたえるように考えていた事が分かりました。広島の人40%の人が死んでしまて残念です。

池田よし三さんがトラックを待っていてドラム缶がおいてある所で待っていて良かったなと思いました。中心の近くにいた人たちは大やけどを全身におおってひがいはがれ落ちてすぐ痛そうだなと思いました。

川に死体がいっぱいいて水がすぐ蒸発してしまうほど熱いんだと分かりました。

ぼくは、命の大切さをすぐ学んだので苦しそうな人を助けたり人のためにできる事をこれからもっとやりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/18

私は、戦争の事を何回か調べた事はありますが、ここまで戦争が悲惨で悲しい事ということを改めて思いました。最後の動画にでてきた義三さんは広島ドームに行ってやけただれた人形を見た時「恐れすぎる」と言っていたようですが、最初、私はどういう意味がよく分かりませんでした。でも今になってわかりました。それは、実際に本物を見た義三さんは人形と本物を比べたら、展示していた人形なんて、本物と比べ物にならないという意味だということです。それは、実際にその場所に行、た人じゃないと分からない事だ、たので知れたので良かったです。私が心に残、た事は義三さんの↑(上)の言葉でした。

それと原爆のおそろしさを改めて知れて良かったです。でも、私は実際に原子爆弾を実際に体験したわけでもないのに映像を見ただけで寒気がしてしまいました。映像を見ただけで気分が悪くなってしまう私なんて...実際にその場にいたら...想像すら出来ません。

私は先生に教えてもらった事を無駄にしないようにします。

高德先生に聞いたんですけど、実際に戦争を体験した人がいなくなっているようで、原爆先生のように戦争を知、てられるように頑張ります。もう新しい年、新しい年...と流れていくように、その戦争の話をしてくれる人達がもういなくなっているので、私達が引きつ、げるように頑張ります。先生、今日は忙、がしいなか、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は二つビデオを見させていただきましたが、思わず「ゾッ」としてしまうほどおそろしいビデオでした。一つ目のビデオで気がついたことは、ビルが開くのを待っていた人がいて上からいきなり原子爆弾が落ちてくるのにその人が気がついてにげていきました。そしてすわっていた所に黒いしみが残っていたことに気がつきました。黒いしみのような物が残るのはふしぎだなと思いました。二つ目のビデオは池田義三さんのお話でした。池田さんは最後の方、悲しみに泣いてしまいました。私も思わず泣きそうになってしまいました。池田さんの気持ちが分かる気がします。

今まだ戦争中の国もあるかもしれません。どこの国も平和な国になってほしいと願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業をしてます思ったことは原子爆弾の威力はとてつもないものだということです。あれ一つで広島をこっぴみじんにしてしまうということは僕たちが住んでいる国分寺市なんか何一つ残らない世界になってしまうと思いました。そしてなくなるものは土地だけではなく人々の命をうばわれるということを知りました。死ぬといわれるとただ何も言わずに倒れているというイメージがありますが、「皮がとけ」「肉がとけ」「骨がとけ。残りくすぎで自分では想像できませんでした。むしろ想像したくありません。兵隊さんが目をそむける気持ちが悪くわかりました。それでもがんばって人を助ける兵隊さんはとても勇気がいると思いました。

ぼくはここで命を落とした人の気持ちも考えながらこれからの人生すごしていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、表めて原爆のおそろしさを知りました。

原子爆弾で大やけどをしている人、生きている人がいたと、奇足赤と考えること。今となつては、考えられないことです。

原爆は、その国を攻めたために、がむしゅらに落としているのかと思つたら、ちがうので、びっくりしました。「第1ころほはヒロシマと考へていたこと時たい、想像もつかないことでした。

ニュースで、国の反論をしている所を見たことがあります。あれがひどくなると、ヒロシマの単戈そうのようになってしまふんだと思ひました。単戈そうは、ちよ、とした一言で、始まるのではないかと思ひます。爆弾の種類があるのが少し意外です。でも、ゴルフボールほどの大きめで、町全部がこなごなになるというのは、まんがみたいたなという気持ちとおそろしいなという気持ちがありました。でも一番覚いたのは、爆弾の温度です。100万度なんて、太陽よりも4000度も高いとわかつたとき、覚まをかかせませんでした。ヒロシマの単戈そうの死亡率40%というのも覚きました。

単戈そうを減らすには、身近にある問題を自分でできるだけ解決するのが大事だと思ひました。これから生活をもり良くするために活動していきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

まず原子爆弾について、爆発したときに爆発したところから半径100m以内の所の温度が7000℃と太陽の表面温度よりも高い熱を持っていることにはおどろきました。そして600m下の爆心地でも3000℃ほどはとどくため、本当に危険で恐ろしいものだと思います。また、この原子爆弾投下後の広島市では死亡率は40%、被爆率は70%とすさまじい死亡率や被爆率を出しているためもう二度と原子爆弾はこの世に落とされてほしくないと思いました。

他にも戦時中の軍隊の仕事、原子爆弾がどこから持ち込まれたか、投下後の広島の様子など悲惨な出来事が起こるまでの道のりなども知ることができました。この授業は戦争を身近に感じさせるいい機会だったと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、原爆について教えていただきありがとうございます
ございました。ぼくは、今まで戦争がおそろしい
ことは知っていましたが日本で起きた戦があんな
に悲惨とは思っていませんでした。

とくに驚いたのが、ウラン1kgで広島がとんでも
ないことになったことです。3分間あったビデオで
家などがあんな一瞬で破かいされてしまて
60kg爆発したら日本の一部がしずんでいたと
思いました。しかも前のより今の方がい力が高まって
いるかもしれないし、戦争は日がたつにつれ
とんとん恐しくなっていくと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して原爆の悲惨さがとても良く分かりました。爆心地の被害は、とても大きかったと思いました。一気にまわりの温度が3000℃になっちゃると、人が消えてしまうのだと分かりました。ぼくは、広島原爆の博物館に行っただけですがそれを見ただけでも、気持ち悪くなりました。それでもきれいな柱、と言っていたので、原爆の恐怖はすごいものだと、たのたのと思いました。

熱風と衝撃波だけでもとても怖い被害が出たのだと思いました。さらに衝撃波の速さは音よりも速いのだと知り、驚きました。

今日の授業を受けて、とても平和は大切なのだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けて、とってもいい勉強になりました。人の命の大切さと、原子爆弾が落下して来た時の大変さが分かりました。

広島に原子爆弾がおちた時の死者が14万人というものすごい数の人が死んでしまうほど大変な出来事だったことが話を聞いていて分かりました。

原子爆弾は世界一恐ろしい中だと分かったのでもう日本にはおとされたくないです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は、とてもおそろしい物だと今日の授業で実感しました。

原爆は、太陽より1000度も熱いなんてビックリしました。

それに、候補になった都市は、広島、小倉、長崎だけでなく横兵新、新潟、京都もあったことがおどろきました。

ぼくは、原爆も、戦争も味わったこともない。ぼけな人間だけと、池田義三さんは、原爆が落とされても生きていたのは、とても勇かんだし、今の子共達じゃ出来ないのですこしいと思いました。

ぼくはこの言葉を大人になっても覚えて次世代へつなげたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日の授業でわかったことがありました。
私は、言台の前に原火暴のことをあましく考えて、今日
の原火暴先生の言台しを聞いて、やっぱり
原火暴は、あぶない物だ、というのが今日
感じました。

原火暴は、おとすと水も蒸熱あるんだなとわ
かりました。

私は、ビデオ見たら、原火暴は、ビデオ見た
るかわいそうだなと思いました。

原火暴先生の言台を聞いて、良かったなと
思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の話をお聞きしました。この時一番強く思ったことは、日本人として原爆が日本におちたこととよく理解しておかなければいけないということです。日本は原爆が落とされたたった一つの国です。しかも、広島長崎の二度も落とされました。ということは、日本が他の国の中で一番原爆のおそろしさを知っているのだと思いました。だから、原爆は避けなければならないということも、世界に広め、世界平和を日本が率先して目指していけばいいのだと思いました。今、核兵器を保持している国はありますが、ぜったいに使わないでほしいです。また、後世にもそのことは伝えたいと思います。科学技術がどんどん発達しているので、新しい兵器ができるかも知れません。それをぜったいに使わないようにすることを未来に伝えたいです。

今日は原爆君についてとてもくわしく教えてくださり本当にありがとうございました。戦争、原爆のおそろしさをぜひ伝えてほしいです。本当に分かりやすかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの原爆先生の特別授業を受講して原爆の悲惨さがよく分かり戦争はこわいものだと思えてよく分かりました。

私が一番心に残ったことは一瞬にして2万人もの人々がなくなったということです。原爆病になったり、ひどいやけどをおたりにして苦しんで亡くなっていくよりもなにがなんなのかわからないでいたみも感じずになくなっていく方が楽なのかもしれません。でも、かけがえのない人々の命がそんなかたんに消えてしまっているのでしょうか。アメリカの人たちは命を粗末にしたかたのでしょうか。私はまちがっていると思います。アメリカの人たちも心残りはあったと思います。本当は人を殺したくないという気持ちがあったと思います。でもその気持ちは戦争で心のおくのドアにとじこめられてしまったのです。そして太陽よりもあつく、太陽よりも小さく、ゴルフボール1個分のウランでヒロシマの町をこわした原子爆弾が生まれてしまいました。これは人の心の奥にある悪い欲のかたまりだと思います。14万人の死者を出させた原爆をおとしたリトルボーイ。これこそが7000°Cの少年だと思います。私はこの7000°Cの少年を平和のかべで平和のかぎでとじこめたいです。もうヒロシマの人たちのようなぎせり者を二度と出さないように、大切な命を粗末にしないように池田義三さんのように悲惨な思い出が心に残らないように平和のかべを少しずつ作っていきなさいです。今日は池田義三さん、池田真徳さんの話をきけてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今回、受講して思ったのは原子爆弾は恐ろしい物
で、投下してはいけないということが分かりました。私の、
母方のおばあちゃんは、広島が生まれて原爆が投下され
一週間後に、心配で行きたらしいです。その後、被ばく
してしまたとお母さんが言っていたのを思い出して原爆
の放射線はあの後どうなったのかなと思いました。
それに、原爆の中に入っていたウラン60kgの内、
1kgしかねんしょうしなかつたからた"けど"全てねんしょう
していたら、広島がどうなつた分かりません。なので、この様
な爆弾は作らほしくないなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/18

ぼくは原子爆弾という言葉は知っていましたが、
 そのいかに悲惨まで知りませんでした。今回の講話で初めて
 知った物がこればかりおどろいています。一つ目はエラ・ケイの名前
 の由来がチベットたっさのお母さんの名前だといふことです。
 もう一つはばく地半径100m以内生存在者がいたといふこと
 です。なぜ生きていたかといふと電話局にいたからです。当時
 の電話局はコンクリートでできていて、かみばらにかみばらに
 出来てはさらにその地下の1メートルにいたからです。また
 生き残ったと思えます。これ以外のことをおおしえいた
 だけありかと思っていました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず「原火暴先生と」う(先生)が「ある」
ので「び」くりしました。

原火暴の威力はすごいと思、た
なぜなら1K²で音速よりさらに速く
市街地を火の海にするほど(熱い)
熱線を出したので「び」くりしました。

1K²だから広島市の市街地などが
火売かれたた「け」ですみましたが「60K²
が「人」は「く」まっしたる中国土地方
全火の海にたてられたのかもく
あまめん。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、ヒロシマに原爆が落とされたときのことを全く知りませんでした。国語の授業では、学習しましたが、やはり実際に体験した方の話の方がリアリティがありました。原爆はしてもおそろしいものだと思います。

理由は、人を人でない物にもしてしまう。表面温度が太陽よりも1000℃も高いからです。戦争はやっぱり良いことは一つもないんだと思います。

池田義三さんのビデオを見て展示されているものがキレイすぎると言っていたのを見て、やはりその時の事は体験した人には分からないのかなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、お話をしてくれてありがとうございました。

原爆という言葉は知っていたけれど、さかにどんなものかは分かりませんでした。話をきりているうちに人がり、^人物で消えたことが、おもしろい気持ちと同時に、いかりのような気持ちがおこりました。

原爆一つで大変な自分の命、家族、家、町など、いっしょにして全部つぶれるので、原爆は、たんに爆だと思いました。

全身がやけどだなんてしてもまだ「生きはあがる人の言をきいたときにぼくは死んだ方が楽だ」と思いました。そんな非難な気持ちにさせてしまう原爆...戦争はせたいにくりかえしてはいけません。思いました。

最後に最近ニュースでも原爆を伝える人がいっていると言っていたので、次世代にどんな人々に伝えていって戦争がいなくなる平和な世の中にならばいいなと思いました。

今日はとても貴重な体験させてくれた、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いてとてもつらい気持ちになりました。今日の特別授業では原爆先生、池田貞徳さんの父池田義三さんの話でした。原爆が落ちた日から江田島に帰るまでの日を毎日くわしく話してくれましたのですが、その1日1日に必ず悲劇がありました。原爆がおちたのはもちろん、そのあとおけにひざをかかえて死んでいた人や、その遺体を焼く事、もうつらくて涙が出そうになりました。もうこのつらさはいつまでもあすれません。この先も日本や世界にこのような事がなないように原真、ていきたいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆について全く知りませんでした。しかし、この授業を受けて原爆というものはおそろしいものだということが分かりました。それは、原爆はたくさんの人を殺してしまうものだからです。原爆が落とされて広島や長崎の人たちはほとんどが人間で無くなってしまったり死んでしまったりしていました。それを想像するととてもかわいそうだしとてもこわいです。けれどこの授業を受けて分かったことがあります。太陽の表面の温度は6000℃で原爆で起きた爆発の中心は100万℃。外側は7000℃。そして地面(爆発で起きた時)は3000℃。鉄がとける温度は1500℃。全て1500℃を超えています。その中で人間はいたということはとても苦しかったと思います。これからはこんなことが起こらないと願います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、広島^{じゅこう}の原爆ドームに行った
ことがあります。そこでは、たくさん
の人が死んでいき、その中には、
一瞬で体がふき飛んでいった人
もいたなんて知りませんでした。
原爆は、地上で爆発したと思って
いたけど本当は、空中で爆発していたと
聞いたらびっくりしました。原爆には名前
があるなんてびっくりしました。戦争は、
すごく悲しいことがおこるので、もう
戦争はしたくないです。原爆は、60
kgのウランのうち、1kgしか燃えてい
ないのにすごい多くの死人が出て、
原爆はよくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/18

今日原爆先生の話を聞き、1945年、8月6日には、大変な事がおこった
というのがわかりました。

アメリカは、何も悪い事をしていない広島と長崎にただ
戦争している時というだけでおとしたので、おとすなら東京とか関東
の方にしてほしかったです。

なぜなら、戦争を始めたのは、天皇のいる東京だし、都会といったら
やはり東京なので、破かいしてうれしくなるのは、この東京ではないの
か、と思いました。

でも、東京に原爆が落とされていたら、私のおじいちゃんも、おば
あちゃんもおせくなりになってしまい、私や、お父さん、お母さんも生まれ
てこないの、被爆者になられた方には悪いんですが、広島と長崎に
おとされて少し安心してしまいました。

被爆者の方たち、池田義三さんには、寛らかにねおっていてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

私は、はっきり言うとあまりきょうみがあま
でした。でも、池田さんのお話を聞いてだん
だんきょうみが、でました。池田さんの父の池
田義三さんは、とてもやさしい人だとわかりま
した。人のために泣く人。でも、たぶんそれ
は、体飢したからだとおもいます。私は、
池田義三さんが手にイヤな感しよくが、の
こたって、言っていたのでそれはどんな感
しよくなのだらうとおもいました。ヒロシマは、
なぜ第一こうほかるめいです。(私がはなしを聞
いてなからだとおもうけど...)原爆先生
は、自分の父の話を聞いてどう思、たか
しりたか、たです。ホームペツツで、色々し
りたいとおもいました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の授業を受講して、ヒロシマに原爆が落ちたとき、ビデオで池田義三さんが泣いていたので、そのくらいたいへんなことだと分かりました。

私は、「リトルボーイ」は、パラシュートで落とされていると少し聞いたことがあったけど、それはちがっていたことがわかりました。

もし、候補になった都市すべての天候が悪かったらどうなっていたのかが少しきになったけど、原爆は恐しいので、一番は、おこらないことがいいと思いました。

少年が兵隊さんを読ばなかったら、お姉さんの命がきけんだったので、兵隊さんは、すばらしいと思いました。